



第110期 上期株主通信

BUSINESS REPORT

2024年4月1日～2024年9月30日

証券コード：4543

イノベーションを強化し、医療現場の課題解決に貢献する

株主の皆様には、日頃よりテルモグループの事業活動にご理解、ご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

テルモは、創業以来、「医療を通じて社会に貢献する」という企業理念の下、真摯に誠実に医療現場に向き合い、医療の発展を支えてきました。

医療の世界に目を向けると、社会環境の変化は著しく留まることが知りません。高齢化社会による慢性疾患との共生、医療費や保険料負担の増大と医療財源の緊迫化、医療従事者の人手不足や働き方改革、医療格差、バイオ医薬品の拡大、そして高度化する医療と経済性の両立など、これからの医療ニーズは多岐にわたり、課題は複雑化しています。私たちはこうした医療を取り巻く環境変化に敏感に対応し、医療現場に対して、患者さん・医療従事者・医療機関の困りごとや課題を解決する必要があります。今後とも、確かな技術に裏打ちされた高品質な医療機器の提供は継続していきますが、単一の医療機器の提供だけでなく、患者さん・医療従事者・医療機関に即した課題を発見・再定義し、複合的なソリューションを提案できる企業になることを目指します。

これを実現するため、今年からイノベーション担当役員というポジションを新設しました。研究開発部門、DX推進室、知的財産部といったR&Dに関わる部門を包括的に管轄することで、より有機的な形で次の中長期も見据えた技術革新を推進します。また、イノベーション担当役員の傘下に、新たにベンチャー投資を担うコーポレートベンチャーキャピタル部門

「Terumo Ventures」を新設することにより、スタートアップが有する革新的な技術や事業アイデアへのアクセスを強化し、テルモの研究開発活動とのシナジー創出や、オープンイノベーションの推進を図り、持続的な成長を実現していきます。このように、社内開発と外部投資の両輪を回しながらイノベーション活動を展開していきます。

医療課題の解決を志す取り組みこそがテルモの事業そのものであり、私たちは事業活動を通して社会価値創造、ひいてはテルモの企業価値最大化を目指し、飽くなき挑戦を続けてまいります。

株主の皆様には、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役社長CEO

鮫島 光



テルモの社会貢献活動

テルモは、「医療を通じて社会に貢献する」という企業理念のもと、医療現場からの「信頼」に応え、新しい価値の創造に「挑戦」し続けます。

日本赤十字社との「包括パートナーシップ協定」締結

テルモは、2024年5月に、日本赤十字社と「包括パートナーシップ協定」を締結しました。日本赤十字社と緊密な相互連携と協働による社会貢献活動を推進し、地域の医療・社会の発展や課題解決に向けて取り組めます。

災害医療の支援活動

近年自然災害が頻発し、被害が広範囲にわたる大規模災害が発生しています。

被災地の医療機関が被害を受け、医療の提供が困難になる場合に備え、日本赤十字社では被災地で被災者の命と健康を守る医療支援チームの養成に取り組み、現場のニーズに合わせたさまざまな救護活動ができる人材を養成しています。

テルモはこの取り組みに賛同し、防災・減災をはじめとする日本赤十字社の活動を継続的に支援するために寄付を実施します。



©日本赤十字社

地域の医療・社会の発展や課題解決に向けた取り組み

災害支援・献血推進以外の分野においても新たな取り組みを実施できるように日本赤十字社と連携を行い、社会貢献活動を推進します。

献血推進活動

- 若年層への献血・啓発活動として、アソシエイト(社員)やその家族を対象にしたイベントや新入社員研修での献血体験などを開催します。
- 緊急で献血が必要な際に、全アソシエイトに献血の情報提供を行い、献血のために職場を離れる時間も勤務時間とみなすなどの配慮を行います。



献血推進イベント

ケニアでの心臓カテーテル治療の普及・定着活動

テルモは、国立研究開発法人国立国際医療研究センターが主体となって実施する厚生労働省より委託された医療技術等国際展開推進事業^{*}に二年連続で採択され、ケニアにおける日本式の安全・安心なカテーテル治療(患者さんの身体的負担が少ない手首の血管から行うカテーテル治療)の技術・医療機器および教育手法の普及、定着を推進しています。



※日本の医療制度に関する知見や経験を低・中所得国と共有することで、高品質かつ相手国とのニーズに応える日本の医療製品・技術の国際展開を推進する事業

ケニアの医療課題の解決支援

ケニアでは、非感染症疾患、特に循環器疾患(心臓や血管が正常に働かなくなる疾患)により亡くなる方が増加していることが大きな課題となっており、循環器疾患治療に関わる現地の医療従事者の人材育成が求められています。

そこで、日本人医師の協力のもと、ケニアの医師に対して、カテーテル治療の実践的トレーニングを実施しています。

取り組み内容

- 日本人医師の協力のもと、日本、ケニアでの実地研修やオンライン研修を実施しています。今年度は、研修対象の医師の層を拡大しています。
- 日本では、テルモ独自のトレーニング施設である「テルモメディカルプラネックス」で、心臓血管モデルを使用した模擬治療トレーニングを実施しています。
- ケニアの医師継続研修制度^{*}の専用ポイントの付与ができるシステムを整備しています。

※医師免許更新に必要な研修制度



目指す成果

より安全でQOLの高い治療を確立

- 日本式の安全・安心なカテーテル治療の定着率を向上させます。
- ケニア医師が、本研修により習得した教育手法を継続、自走するシステムを構築します。



テルモメディカルプラネックスでの研修

FINANCIAL INFORMATION

業績報告

2025年3月期上期の業績報告

売上収益 **5,087** 億円 前年同期比 **+14.6%**

営業利益 **877** 億円 前年同期比 **+31.9%**

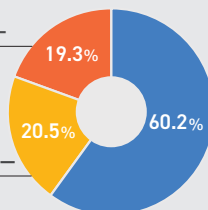
カンパニー別売上収益※1

血液・細胞
テクノロジーカンパニー

980 億円
前年同期比 **+16.5%**

メディカルケア
ソリューションズカンパニー

1,043 億円
前年同期比 **+11.0%**



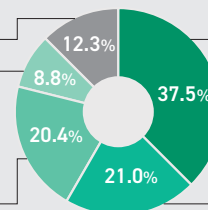
心臓血管カンパニー
3,063 億円
前年同期比 **+15.3%**

地域別売上収益※1

アジア他 **627** 億円
前年同期比 **+7.3%**

中国 **446** 億円
前年同期比 **+8.5%**

欧州 **1,040** 億円
前年同期比 **+16.1%**

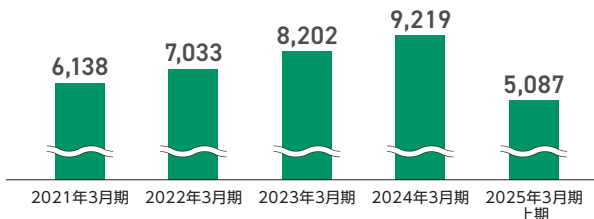


米州 **1,906** 億円
前年同期比 **+24.0%**

日本 **1,068** 億円
前年同期比 **+5.7%**

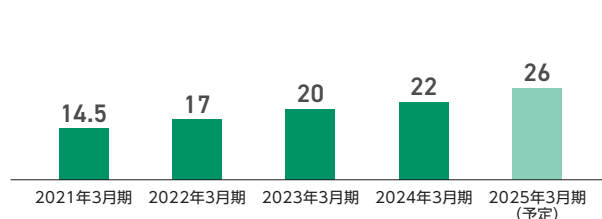
※1 構成比率は小数点第2位以下を四捨五入しており、合計が100%とならない場合があります。

売上収益の推移 (単位:億円)



売上収益は、前年同期比14.6%増の5,087億円となりました。海外は、TIS(カテーテル)事業や血液センター向けビジネスの需要が拡大、為替も寄与し、前年同期比17.2%の増収となりました。日本は、ホスピタルケアソリューション事業や製薬企業との提携ビジネスであるファーマシューティカルソリューション事業の売上が好調に推移し、前年同期比5.7%の増収となりました。

配当金の推移※2 (1株当たり配当金、単位:円)



当社グループは、高い利益性と持続的な成長を確保するため、利益の再投資を適正かつ積極的に進め、企業価値の一層の増大を図っていきます。これは、株主の皆様への利益に適うものであり、投資価値の増大につながるものと考えております。

株主の皆様への利益配分につきましては、安定した増配に加えて、自己株式取得による還元も活用し、総還元性向として50%水準を目標としてまいります。

※2 当社は2024年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。1株当たりの配当金につきましては、2021年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出しています。

2025年3月期業績見通し

売上収益 **10,100** 億円

営業利益 **1,720** 億円

INFORMATION

お知らせ

テルモメディカルプラネックスにご招待

医療現場を再現した環境、100年にわたるテルモの医療への取り組みを感じていただける製品展示などを備えたテルモメディカルプラネックスは、医療従事者向けのトレーニングを提供するだけでなく、社内外の方とのコミュニケーションスペースとして重要な役割を担う拠点です。医療手技の疑似体験や、製品に触れていただく機会もご用意しております。奮ってご応募ください。



Aコース 各日40名様ご招待

プラネックス見学会

株主様ご本人

2025年3月7日(金) 13:00~17:30

2025年3月14日(金) 13:00~17:30

Bコース ペア20組 40名様ご招待

キッズメディカルスクール ~お子様向けプログラム~

株主様+お子様またはお孫様(1名)

2025年3月15日(土) 13:00~17:30

見学場所

テルモメディカルプラネックス

神奈川県足柄上郡中井町

参加費

無料

集合場所までの往復交通費はご負担をお願いいたします

集合時間・場所

13:00・小田急線秦野駅またはJR二宮駅

(送迎バス有)

見学場所へのお車でのご来場はご遠慮ください

応募方法 ……同封の応募ハガキまたはウェブサイトにてご応募ください。
ご希望者多数の場合は抽選となります。抽選結果は、2025年2月上旬頃、メールまたは郵送にてお知らせいたします。
なお、過去にご当選経験のない株主様を優先させていただきます。

応募締切日 ……2025年1月6日(月) (当日消印有効)

参加対象 ……Aコース: 株主様ご本人

Bコース: 株主様ご本人+お子様またはお孫様(1名)

なお、お子様またはお孫様は小学1年生~中学3年生とさせていただきます(年齢に応じてグループ分けをいたします)。

ご注意 ……見学時間は3時間程度で、徒歩、階段での昇り降りが多くございます。

お問い合わせ先 …電話: 03-6742-8500 [受付時間] 9:00~17:45 (土日祝および2024年12月27日から2025年1月3日の休業日を除く)

株式についてのご案内

- ◎事業年度 4月1日から3月31日まで
- ◎株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- ◎同連絡先(郵便物送付・電話照会)
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 電話: 0120-232-711 (フリーダイヤル)
- ◎単元株式数 100株

テルモ株式会社(証券コード: 4543)

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷二丁目44番1号 電話: 03-3374-8111 (代表)

<https://www.terumo.co.jp>



テルモ株式会社X公式アカウント @terumo_jp

テルモの最新情報を発信しています。ぜひご覧ください。

テルモは、第一次世界大戦の影響で輸入が途絶えた体温計を国産化するために、北里柴三郎博士をはじめとする医師らが発起人となり、1921年に設立されました。
なお、北里博士は、新千円札の肖像に採用されました。



写真提供: 学校法人北里研究所 北里柴三郎記念博物館



©テルモ株式会社 2024年12月